

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 5 月 30 日	
奈良県知事 殿	
提出者	
住 所 奈良県大和郡山市筒井町51番地3	
氏 名 藤本建設株式会社	
代表取締役 藤本 正成	
電話番号 0743(59)1281	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	藤本建設株式会社
事業場の所在地	奈良県大和郡山市筒井町51番地3
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 213,400 万円
③ 従業員数	30人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(建設工事) Co殻類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化 As殻類→再生処理業者に委託し、再生Asとして再資源化 混合物等→最終処理業者に委託し、埋立処分 廃石綿等→最終処理業者に委託し、埋立処分 廃石膏ボード→最終処理業者に委託し、埋立処分 金属くず→再生処理業者に委託し、金属原料として再資源化 木くず→再生処理業者に委託し、木材チップとして再資源化

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役
↓
専務
↓
現場管理責任者

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・梱包材の提言及び分別の徹底。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	-
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・施工方法の改善による産業廃棄物の減少。 ・工場加工の推進 ・部材調達の適正化		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリート殻、アスファルト殻、がれき類、混合物、木材、石膏ボード、廃石綿等は、それぞれ分別し、排出している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状維持。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	-
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	・特になし。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・特になし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・特になし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り再生利用業者に処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。 ・優良認定処理業者を選択する。 ・委託処理施設の現地確認。 ・できる限り電子マニフェスト使用業者に委託する。 		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙集計表のとおり	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・現状を維持する。 ・再生利用、熱回収可能な廃棄物は可能な限り再生利用業者又は認定回収業者へ処理を委託する。 		
※事務処理欄			

産業廃棄物処理計画書 別紙集計表

現状: 前年度(令和6年度)実績量
計画: 今年度(令和7年度)計画量(目標)

単位: t

産業廃棄物の種類	排出抑制		自ら再生利用を行った(行う)量	自ら行う中間処理				自ら埋立処分又は 海洋投入処分を 行った(行う)量	処理の委託											
	排出量			自ら熱回収を 行った(行う)量		自ら中間処理により 減量した(する)量			全処理委託量		優良認定処理業者への 処理委託量		再生処理業者への 処理委託量		認定熱回収業者への 処理委託量		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量			
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
1 廃油	0.14										0.14		0.14						0.14	
2 廃プラスチック類	7.71										7.71		7.71		7.71					
3 廃プラスチック類(石綿含有)	3.50										3.50		3.50		3.50					
4 木くず	232.88	15.00									232.88	15.00		15.00	232.88	15.00				
5 繊維くず	2.04										2.04				2.04					
6 ガラス陶磁器くず	52.72	1.00									52.72	1.00	8.06	1.00	52.72	1.00				
7 ガラス陶磁器くず(石綿含有)	39.38										39.38		39.38		39.38					
8 石膏ボード	22.03	15.00									22.03	15.00	15.15	15.00						
9 がれき類	243.64	10.00									243.64	10.00	207.64	10.00	243.64	10.00				
10 がれき類(石綿含有)	142.38	15.00									142.38	15.00	130.54	15.00	142.38					
11 コンクリート殻	7,692.41	1,500.00									7,692.41	1,500.00	26.10	1,000.00	7,692.41	1,500.00				
12 アスファルト殻	122.46	200.00									122.46	200.00			122.46	200.00				
13 安定型建設混合廃棄物	10.66	80.00									10.66	80.00		80.00	10.66					
14 管理型建設混合廃棄物	112.72										112.72		55.65							
15 蛍光灯	0.16										0.16		0.16							
16 電池類	0.01										0.01		0.01							
17 汚泥	154.49										154.49				154.49					
18 建設混合廃棄物	3.64										3.64									
19 廃電気機械器具	0.20										0.20									
20 金属くず	18.00										18.00				18.00					
合 計	8,861.16	1,836.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,861.16	1,836.00	494.03	1,136.00	8,722.27	1,726.00	0.00	0.00	0.14	0.00